

2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社

コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫

取締役 執行役員常務

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート担当（最高財務責任者） (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	1,521,996	2.0	70,621	475.3	122,030	141.8	97,951	434.3	328,976	80.7
2025年3月期第3四半期	1,492,055	△0.0	12,275	△84.6	50,459	△59.8	18,331	△79.7	182,059	△25.6

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	70.58	—
2025年3月期第3四半期	13.01	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	4,630,983	3,380,946	3,353,788	72.4
2025年3月期	4,511,307	3,243,234	3,217,788	71.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期	—	25.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,020,000	0.3	100,000	266.3	150,000	135.7	120,000	398.0	86.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2026年3月期第3四半期（累計）の期中平均株式数を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,510,474,320株	2025年3月期	1,510,474,320株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	161,016,956株	2025年3月期	101,726,205株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	1,387,804,387株	2025年3月期3Q	1,408,713,549株

※ 添付される要約四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 決算補足説明資料の入手方法について

決算補足説明資料は、2026年2月3日に当社ホームページに掲載を予定しています。

【添付資料】

○ 目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
(要約四半期連結損益計算書)	10
(要約四半期連結包括利益計算書)	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(要約四半期連結損益計算書に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

<連結業績>

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）の世界経済は、インフレ抑制を目的とした各国の財政・金融政策のもと底堅く推移したものの、地政学的リスクや米国の通商政策の動向等の影響により、不透明な状況が継続しました。当社の主要市場である半導体関連や情報通信関連市場においては、AI関連の需要が拡大し、スマートフォン等についても緩やかな回復が見られました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、ドキュメントソリューション事業の販売減を主因にソリューションセグメントが減収となった一方、半導体関連部品事業を中心にコアコンポーネントセグメントが増収となり、前第3四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年12月31日まで）に比べ、29,941百万円（2.0%）増加の1,521,996百万円となりました。

利益は、半導体部品有機材料事業及びKyocera AVX Components Corporation（以下、KAVX）グループでの構造改革効果に加え、各事業において原価低減に努めたこと、また、前第3四半期連結累計期間においては半導体部品有機材料事業における有形固定資産の減損損失等約430億円を計上したこともあり、大幅に増加しました。その結果、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ、58,346百万円

（475.3%）増加の70,621百万円、税引前利益は同71,571百万円（141.8%）増加の122,030百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前第3四半期連結累計期間には繰延税金資産の取り崩し等により税金費用が増加した一方、当第3四半期連結累計期間には税額控除の増加等により税金費用が減少したことを主因に、同79,620百万円（434.3%）増加の97,951百万円となりました。

【連結業績】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,492,055	100.0	1,521,996	100.0	29,941	2.0
営業利益	12,275	0.8	70,621	4.6	58,346	475.3
税引前利益	50,459	3.4	122,030	8.0	71,571	141.8
親会社の所有者に帰属する四半期利益	18,331	1.2	97,951	6.4	79,620	434.3
米ドル平均為替レート (円)	153	—	149	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	165	—	172	—	—	—
設備投資額	101,748	6.8	122,653	8.1	20,905	20.5
有形固定資産 減価償却費	85,848	5.8	82,867	5.4	△2,981	△3.5
研究開発費	87,197	5.8	86,371	5.7	△826	△0.9

<レポートニングセグメント別の業績>

① コアコンポーネント

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ34,931百万円（7.9%）増加の477,170百万円となりました。事業利益は同64,091百万円増加の50,344百万円となり、利益率は10.6%となりました。

売上高は、情報通信関連市場向けセラミックパッケージ、及びデータセンター向け有機パッケージ等、半導体関連部品の販売増を主因に増加しました。事業利益は、増収及び構造改革効果に加え、前第3四半期連結累計期間においては半導体部品有機材料事業における有形固定資産の減損損失等約430億円を計上したこともあり、大幅に増加しました。

② 電子部品

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ895百万円（0.3%）増加の267,196百万円となりました。事業利益は同3,348百万円増加の1,937百万円となり、利益率は0.7%となりました。

売上高は、米ドルに対して円高が進行したことによるマイナス影響はあったものの、KAVXグループにおいて自動車市場や情報通信関連市場向けにコンデンサ等の需要が増加したことによりほぼ横ばいとなりました。事業利益は、当第1四半期連結会計期間（2025年4月1日から2025年6月30日）に計上したシリコンダイオード・パワー半導体事業の譲渡契約締結に伴う一時損失の影響（約21億円）はあったものの、KAVXグループにおける構造改革の効果を主因に増加しました。

③ ソリューション

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ6,275百万円（0.8%）減少の791,266百万円となりました。事業利益は同6,374百万円（12.3%）増加の57,997百万円となり、利益率は7.3%へ向上しました。

売上高は、プリンティングデバイス事業やスマートエナジー事業が増収となったものの、ドキュメントソリューション事業及びコミュニケーション事業の販売減によりセグメント全体では減収となりました。事業利益は、ドキュメントソリューション事業が減益となったものの、各事業での原価低減を主因に増加しました。

【レポートिंगセグメント別売上高】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	442,239	29.6	477,170	31.3	34,931	7.9
産業・車載用部品	198,832	13.3	202,828	13.3	3,996	2.0
半導体関連部品	225,735	15.1	255,770	16.8	30,035	13.3
その他	17,672	1.2	18,572	1.2	900	5.1
電子部品	266,301	17.8	267,196	17.6	895	0.3
ソリューション	797,541	53.5	791,266	52.0	△6,275	△0.8
機械工具	231,796	15.5	231,287	15.2	△509	△0.2
ドキュメントソリューション	352,061	23.6	342,655	22.5	△9,406	△2.7
コミュニケーション	158,827	10.7	152,964	10.1	△5,863	△3.7
その他	54,857	3.7	64,360	4.2	9,503	17.3
その他の事業	12,721	0.9	10,570	0.7	△2,151	△16.9
調整及び消去	△26,747	△1.8	△24,206	△1.6	2,541	—
売上高	1,492,055	100.0	1,521,996	100.0	29,941	2.0

【レポートिंगセグメント別利益（△損失）】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	△13,747	—	50,344	10.6	64,091	—
産業・車載用部品	18,654	9.4	21,870	10.8	3,216	17.2
半導体関連部品	△33,251	—	29,250	11.4	62,501	—
その他	850	4.8	△776	—	△1,626	—
電子部品	△1,411	—	1,937	0.7	3,348	—
ソリューション	51,623	6.5	57,997	7.3	6,374	12.3
機械工具	11,804	5.1	12,822	5.5	1,018	8.6
ドキュメントソリューション	32,189	9.1	29,144	8.5	△3,045	△9.5
コミュニケーション	4,713	3.0	7,659	5.0	2,946	62.5
その他	2,917	5.3	8,372	13.0	5,455	187.0
その他の事業	△35,165	—	△30,940	—	4,225	—
事業利益計	1,300	0.1	79,338	5.2	78,038	—
本社部門損益等	49,159	—	42,692	—	△6,467	△13.2
税引前利益	50,459	3.4	122,030	8.0	71,571	141.8

(注) 当社は、当連結会計年度より、前連結会計年度まで「コアコンポーネント」セグメントの「その他」に含めていた宝飾・応用商品事業を「ソリューション」セグメントの「その他」に含め、「ソリューション」セグメントの「その他」に含めていたディスプレイ事業を「コアコンポーネント」セグメントの「産業・車載用部品」に含めて業績管理することとしました。これに伴い、前第3四半期連結累計期間の業績は、この管理区分にて表示しています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

<連結財政状態の状況>

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主に資本性証券が減少した一方、持分法で会計処理されている投資や有形固定資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ119,676百万円増加し、4,630,983百万円となりました。負債合計は、主に繰延税金負債が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ18,036百万円減少し、1,250,037百万円となりました。資本合計は、主に自己株式の取得を行った一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ137,712百万円増加し、3,380,946百万円となりました。

【連結財政状態】

(百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)	増減金額
資産合計	4,511,307	4,630,983	119,676
負債合計	1,268,073	1,250,037	△18,036
資本合計	3,243,234	3,380,946	137,712

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の444,744百万円に比べ、23,234百万円減少し、421,510百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第3四半期連結累計期間の184,186百万円に比べ、25,261百万円減少し、158,925百万円となりました。これは主に、KDDI株式会社の株式売却に伴い、源泉所得税の支払が増加したことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ、157,330百万円増加し、134,558百万円のキャッシュ・アウトから22,772百万円のキャッシュ・インとなりました。これは主に、日本航空電子工業株式会社の株式取得に伴い、持分法で会計処理されている投資の取得による支出が発生した一方、KDDI株式会社の株式売却に伴い、有価証券の売却による収入が増加したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の91,867百万円に比べ、130,769百万円増加し、222,636百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が増加したことによるものです。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,186	158,925	△25,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134,558	22,772	157,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,867	△222,636	△130,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,917	17,705	8,788
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△33,322	△23,234	10,088
現金及び現金同等物の期首残高	424,792	444,744	19,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	391,470	421,510	30,040

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、半導体関連事業における需要が高水準で継続していることに加え、為替レートの円安進行もあり、想定を上回って推移しました。当第4四半期連結会計期間（2026年1月1日から2026年3月31日まで）においても、地政学リスク等の不透明感が残るものの、当社主要市場における需要動向に大きな変化はないものと予測しております。加えて、経営改革の施策である事業見直しの一環として、当社の米国子会社であったKyocera Industrial Tools, Inc.の全株式を、2026年1月22日（米国東部時間）にTL Sapphire Holdings, Inc.（Truelink Capital Management, LLCの関連会社）へ譲渡したことに伴い、約150億円の利益へのプラス影響が発生することに鑑み、当連結会計年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。また、レポートニングセグメント別業績予想についても次頁に記載のとおり修正いたします。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2025年10月30日公表)		今 回 (2026年2月2日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
売上高	2, 014, 454	100. 0	1, 950, 000	100. 0	2, 020, 000	100. 0	0. 3
営業利益	27, 299	1. 4	70, 000	3. 6	100, 000	5. 0	266. 3
税引前利益	63, 631	3. 2	117, 000	6. 0	150, 000	7. 4	135. 7
親会社の所有者に帰属する当期利益	24, 097	1. 2	95, 000	4. 9	120, 000	5. 9	398. 0
米ドル平均為替レート (円)	153	—	145	—	150	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	164	—	170	—	170	—	—
設備投資額	141, 932	7. 0	180, 000	9. 2	160, 000	7. 9	12. 7
有形固定資産 減価償却費	112, 077	5. 6	120, 000	6. 2	112, 000	5. 5	△0. 1
研究開発費	116, 087	5. 8	120, 000	6. 2	115, 000	5. 7	△0. 9

【レポートिंगセグメント別売上高予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2025年10月30日公表)		今 回 (2026年2月2日公表)		
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
コアコンポーネント	591,720	29.4	592,000	30.4	627,000	31.0	6.0
産業・車載用部品	241,871	12.0	238,000	12.2	245,000	12.1	1.3
半導体関連部品	327,049	16.3	330,000	16.9	358,000	17.7	9.5
その他	22,800	1.1	24,000	1.3	24,000	1.2	5.3
電子部品	354,646	17.6	350,000	17.9	357,000	17.7	0.7
ソリューション	1,086,367	53.9	1,026,000	52.6	1,054,000	52.2	△3.0
機械工具	305,876	15.2	272,000	13.9	281,000	13.9	△8.1
ドキュメントソリューション	479,964	23.8	455,000	23.3	470,000	23.3	△2.1
コミュニケーション	225,497	11.2	214,000	11.0	216,000	10.7	△4.2
その他	75,030	3.7	85,000	4.4	87,000	4.3	16.0
その他の事業	17,114	0.9	12,000	0.6	13,000	0.6	△24.0
調整及び消去	△35,393	△1.8	△30,000	△1.5	△31,000	△1.5	－
売上高	2,014,454	100.0	1,950,000	100.0	2,020,000	100.0	0.3

【レポートिंगセグメント別利益（△損失）予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2025年10月30日公表)		今 回 (2026年2月2日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
コアコンポーネント	△1,889	－	50,400	8.5	58,400	9.3	－
産業・車載用部品	23,295	9.6	20,000	8.4	24,800	10.1	6.5
半導体関連部品	△26,447	－	31,000	9.4	34,300	9.6	－
その他	1,263	5.5	△600	－	△700	－	－
電子部品	△818	－	10,000	2.9	6,400	1.8	－
ソリューション	73,696	6.8	73,000	7.1	95,000	9.0	28.9
機械工具	15,707	5.1	15,000	5.5	33,200	11.8	111.4
ドキュメントソリューション	49,038	10.2	40,000	8.8	40,200	8.6	△18.0
コミュニケーション	9,347	4.1	9,500	4.4	10,700	5.0	14.5
その他	△396	－	8,500	10.0	10,900	12.5	－
その他の事業	△46,990	－	△46,000	－	△41,700	－	－
事業利益計	23,999	1.2	87,400	4.5	118,100	5.8	392.1
本社部門損益等	39,632	－	29,600	－	31,900	－	△19.5
税引前利益	63,631	3.2	117,000	6.0	150,000	7.4	135.7

(注) 当社は、当第4四半期連結会計期間より、当第3四半期連結累計期間まで「コアコンポーネント」セグメントの「産業・車載用部品」に含めていた事業の一部を同セグメントの「半導体関連部品」に含めて業績管理することとしました。これに伴い、前連結会計年度の業績及び2025年10月30日公表予想は、この管理区分にて表示しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2025年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)		増減金額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	444,744		421,510		△23,234
営業債権及びその他の債権	382,584		387,517		4,933
その他の金融資産	28,643		34,751		6,108
棚卸資産	521,813		560,747		38,934
未収法人所得税	10,498		18,730		8,232
その他の流動資産	47,466		47,975		509
流動資産合計	1,435,748	31.8	1,471,230	31.8	35,482
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,704,708		1,639,288		△65,420
持分法で会計処理されている投資	15,474		96,614		81,140
その他の金融資産	50,068		56,742		6,674
有形固定資産	651,949		695,898		43,949
使用権資産	81,793		85,726		3,933
のれん	282,239		290,528		8,289
無形資産	142,050		141,298		△752
繰延税金資産	43,870		48,373		4,503
その他の非流動資産	103,408		105,286		1,878
非流動資産合計	3,075,559	68.2	3,159,753	68.2	84,194
資産合計	4,511,307	100.0	4,630,983	100.0	119,676

	前連結会計年度 (2025年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)		増減金額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	44,386		36,620		△7,766
営業債務及びその他の債務	207,029		197,480		△9,549
リース負債	25,439		26,147		708
その他の金融負債	1,437		6,374		4,937
未払法人所得税	15,168		14,738		△430
未払費用	140,270		128,027		△12,243
引当金	9,381		7,918		△1,463
その他の流動負債	48,572		59,957		11,385
流動負債合計	491,682	10.9	477,261	10.3	△14,421
非流動負債					
借入金	202,577		208,326		5,749
リース負債	69,980		72,846		2,866
退職給付に係る負債	8,771		9,526		755
繰延税金負債	468,781		455,631		△13,150
引当金	15,968		16,196		228
その他の非流動負債	10,314		10,251		△63
非流動負債合計	776,391	17.2	772,776	16.7	△3,615
負債合計	1,268,073	28.1	1,250,037	27.0	△18,036
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	118,802		118,813		11
利益剰余金	1,942,485		2,148,687		206,202
その他の資本の構成要素	1,183,792		1,233,535		49,743
自己株式	△142,994		△262,950		△119,956
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,217,788	71.3	3,353,788	72.4	136,000
非支配持分	25,446	0.6	27,158	0.6	1,712
資本合計	3,243,234	71.9	3,380,946	73.0	137,712
負債及び資本合計	4,511,307	100.0	4,630,983	100.0	119,676

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)		増 減	
	金 額	比率	金 額	比率	増減金額	増減率
売上高	百万円 1,492,055	% 100.0	百万円 1,521,996	% 100.0	百万円 29,941	% 2.0
売上原価	1,072,683	71.9	1,073,402	70.5	719	0.1
売上総利益	419,372	28.1	448,594	29.5	29,222	7.0
販売費及び一般管理費	407,097	27.3	377,973	24.9	△29,124	△7.2
営業利益	12,275	0.8	70,621	4.6	58,346	475.3
金融収益	58,003	3.9	58,645	3.9	642	1.1
金融費用	22,044	1.5	10,126	0.7	△11,918	△54.1
持分法による投資損益	△37	△0.0	△271	△0.0	△234	—
その他—純額	2,262	0.2	3,161	0.2	899	39.7
税引前利益	50,459	3.4	122,030	8.0	71,571	141.8
法人所得税費用	29,732	2.0	21,404	1.4	△8,328	△28.0
四半期利益	20,727	1.4	100,626	6.6	79,899	385.5

四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	18,331	1.2	97,951	6.4	79,620	434.3
非支配持分	2,396	0.2	2,675	0.2	279	11.6
四半期利益	20,727	1.4	100,626	6.6	79,899	385.5

1株当たり情報			
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：			
— 基本的及び希薄化後（円）	13.01	70.58	

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)	増減金額
	金 額	金 額	
四半期利益	百万円 20, 727	百万円 100, 626	百万円 79, 899
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	129, 053	157, 942	28, 889
確定給付制度の再測定	2	△153	△155
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	—	90	90
純損益に振り替えられることのない項目合計	129, 055	157, 879	28, 824
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	△9	△5	4
在外営業活動体の換算差額	32, 234	70, 194	37, 960
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	52	282	230
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	32, 277	70, 471	38, 194
その他の包括利益計	161, 332	228, 350	67, 018
四半期包括利益	182, 059	328, 976	146, 917
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	179, 255	325, 730	146, 475
非支配持分	2, 804	3, 246	442
四半期包括利益	182, 059	328, 976	146, 917

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2024年4月1日残高	115,703	118,754	1,967,527	1,166,752	△143,141	3,225,595	27,263	3,252,858
四半期利益			18,331			18,331	2,396	20,727
その他の包括利益				160,924		160,924	408	161,332
四半期包括利益計	—	—	18,331	160,924	—	179,255	2,804	182,059
配当金			△70,435			△70,435	△1,904	△72,339
自己株式の取得					△4	△4		△4
自己株式の処分		49			151	200		200
非支配持分との取引		△5				△5	△2,315	△2,320
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			4,871	△4,871		—		—
その他		4	64			68		68
2024年12月31日残高	115,703	118,802	1,920,358	1,322,805	△142,994	3,334,674	25,848	3,360,522

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2025年4月1日残高	115,703	118,802	1,942,485	1,183,792	△142,994	3,217,788	25,446	3,243,234
四半期利益			97,951			97,951	2,675	100,626
その他の包括利益				227,779		227,779	571	228,350
四半期包括利益計	—	—	97,951	227,779	—	325,730	3,246	328,976
配当金			△69,785			△69,785	△1,325	△71,110
自己株式の取得					△120,002	△120,002		△120,002
自己株式の処分		10			46	56		56
非支配持分との取引						—	2	2
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			178,036	△178,036		—		—
その他		1				1	△211	△210
2025年12月31日残高	115,703	118,813	2,148,687	1,233,535	△262,950	3,353,788	27,158	3,380,946

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)	増減金額
	金額	金額	
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益	20,727	100,626	79,899
減価償却費及び償却費	121,962	119,245	△2,717
金融収益及び金融費用	△35,959	△48,519	△12,560
持分法による投資損益	37	271	234
減損損失	40,148	7,074	△33,074
有形固定資産売却損益	1,271	936	△335
法人所得税費用	29,732	21,404	△8,328
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	44,344	24,863	△19,481
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,486	△14,975	△5,489
その他の資産の増減額 (△は増加)	△12,065	△18,913	△6,848
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△1,176	△18,030	△16,854
未払費用の増減額 (△は減少)	△20,157	△17,032	3,125
その他の負債の増減額 (△は減少)	9,534	25,233	15,699
その他一純額	△19,110	△8,528	10,582
小計	169,802	173,655	3,853
利息及び配当金の受取額	57,900	57,875	△25
利息の支払額	△3,277	△4,646	△1,369
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△40,239	△67,959	△27,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,186	158,925	△25,261
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の購入による支出	△126,078	△132,429	△6,351
無形資産の購入による支出	△9,496	△10,772	△1,276
有形固定資産の売却による収入	2,598	1,249	△1,349
定期預金及び譲渡性預金の預入	△19,349	△61,485	△42,136
定期預金及び譲渡性預金の解約	16,432	57,091	40,659
有価証券の購入による支出	△7,441	△3,069	4,372
有価証券の売却及び償還による収入	9,134	253,027	243,893
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△81,232	△81,232
その他一純額	△358	392	750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134,558	22,772	157,330
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の調達	—	61,334	61,334
短期借入金の返済	—	△72,849	△72,849
長期借入金の調達	10,333	10,396	63
長期借入金の返済	△7,789	△6,970	819
リース負債の返済	△22,292	△23,857	△1,565
配当金の支払額	△72,118	△70,690	1,428
自己株式の取得による支出	△4	△120,002	△119,998
その他一純額	3	2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,867	△222,636	△130,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,917	17,705	8,788
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,322	△23,234	10,088
現金及び現金同等物の期首残高	424,792	444,744	19,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	391,470	421,510	30,040

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結損益計算書に関する注記)

前第3四半期連結累計期間において、コアコンポーネントセグメントに含まれる半導体部品有機材料事業の収益性が悪化したため、有形固定資産等の減損損失40,148百万円を認識し、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。なお、減損損失は、要約四半期連結損益計算書の販売費及び一般管理費に計上しています。

(セグメント情報)

① レポートセグメントの概要

当社のレポートセグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、マネジメントが経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっています。

なお、当社のレポートセグメントは、事業セグメントの区分と同じとしています。

各レポートセグメントの主要事業・子会社は次のとおりです。

レポートセグメント	主要事業・子会社
コアコンポーネント	ファインセラミック部品、自動車部品、ディスプレイ、光学部品、セラミック材料、有機材料、医療機器
電子部品	電子部品、Kyocera AVX Components Corporation
ソリューション	機械工具、情報機器（京セラドキュメントソリューションズ(株)）、通信機器、情報通信サービス（京セラコミュニケーションシステム(株)）、スマートエナジー、プリンティングデバイス、宝飾・応用商品

また、当社は、当連結会計年度より、前連結会計年度まで「コアコンポーネント」セグメントに含めていた宝飾・応用商品事業を「ソリューション」セグメントに含めることとし、「ソリューション」セグメントに含めていたディスプレイ事業を「コアコンポーネント」セグメントに含めて業績管理することとしました。これに伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、この管理区分にて表示しています。

② レポートセグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間のセグメント情報は次のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(百万円)

	レポートセグメント			その他の事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結合計
	コアコン ポーネント	電子部品	ソリュー ション				
売上高							
外部売上高	441,684	265,520	776,569	8,282	1,492,055	—	1,492,055
セグメント間取引	555	781	20,972	4,439	26,747	△26,747	—
合 計	442,239	266,301	797,541	12,721	1,518,802	△26,747	1,492,055
事業利益（△損失）	△13,747	△1,411	51,623	△35,165	1,300	—	1,300
本社部門損益等（注）3	—	—	—	—	—	—	49,159
税引前利益	—	—	—	—	—	—	50,459
その他の項目							
設備投資額 （有形固定資産）	35,052	27,180	19,432	3,291	84,955	16,793	101,748
減価償却費及び償却費	39,724	25,423	41,209	7,440	113,796	8,166	121,962
研究開発費	16,542	11,026	28,866	30,763	87,197	—	87,197
持分法による投資損益	—	—	322	—	322	△359	△37

(注) 1 「その他の事業」の区分はレポートセグメントに含まれない事業セグメントであり、主にGaNデバイス事業及びレポートセグメントに帰属しない研究開発費等です。

2 調整額は次のとおりです。

(1)セグメント間取引の調整額は、セグメント間取引消去です。

(2)設備投資額（有形固定資産）の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる設備投資額です。

(3)減価償却費及び償却費の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる減価償却費及び償却費です。

(4)持分法による投資損益の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる持分法による投資損益です。

3 本社部門損益等は各セグメントに帰属しない収益・費用を指し、主に金融収支から構成されています。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(百万円)

	レポーティングセグメント			その他の事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結合計
	コアコン ポーネント	電子部品	ソリュー ション				
売上高							
外部売上高	476,537	266,580	770,969	7,910	1,521,996	—	1,521,996
セグメント間取引	633	616	20,297	2,660	24,206	△24,206	—
合 計	477,170	267,196	791,266	10,570	1,546,202	△24,206	1,521,996
事業利益（△損失）	50,344	1,937	57,997	△30,940	79,338	—	79,338
本社部門損益等（注）3	—	—	—	—	—	—	42,692
税引前利益	—	—	—	—	—	—	122,030
その他の項目							
設備投資額 （有形固定資産）	69,301	20,242	18,048	7,282	114,873	7,780	122,653
減価償却費及び償却費	35,410	25,135	41,826	7,898	110,269	8,976	119,245
研究開発費	19,450	11,636	27,695	27,590	86,371	—	86,371
持分法による投資損益	—	△283	390	—	107	△378	△271

(注) 1 「その他の事業」の区分はレポーティングセグメントに含まれない事業セグメントであり、主にGaNデバイス事業及びレポーティングセグメントに帰属しない研究開発費等です。

2 調整額は次のとおりです。

(1)セグメント間取引の調整額は、セグメント間取引消去です。

(2)設備投資額（有形固定資産）の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる設備投資額です。

(3)減価償却費及び償却費の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる減価償却費及び償却費です。

(4)持分法による投資損益の調整額は、各セグメントに帰属しない本社部門にかかる持分法による投資損益です。

3 本社部門損益等は各セグメントに帰属しない収益・費用を指し、主に金融収支から構成されています。

(重要な後発事象)

① Kyocera Industrial Tools, Inc. の全株式の譲渡

当社は、2026年1月22日（米国東部時間）に、当社の米国子会社であるKyocera Industrial Tools, Inc. の全株式について、TL Sapphire Holdings, Inc. への譲渡を完了しました。詳細は、【添付資料】6ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」及び2026年1月23日付「（開示事項の経過）連結子会社等の異動（株式譲渡）完了に関するお知らせ」をご参照ください。

② 当社ケミカル事業の譲渡に関する契約締結

当社は、2026年1月22日開催の取締役会において、当社が新たに設立予定の会社（以下「新設会社」といいます。）の全株式を住友ベークライト株式会社に譲渡すること（以下「本株式譲渡」といいます）を決議し、同社と株式譲渡契約を締結しました。

なお、当社は、本株式譲渡の実行に先立ち、コアコンポーネントセグメントにて運営され、封止材・ペーストを中心とする半導体関連製品及び化成成品・コンポジット製品を製造、販売するケミカル事業（当社が全ての持分を保有する KYOCERA (Wuxi) Electronic Materials Co., Ltd. の持分を含む。）を、新設会社に対して吸収分割の方法で承継させる予定です。

詳細は、2026年1月22日付「当社ケミカル事業の新設子会社への会社分割による承継及び新設子会社の株式の譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。